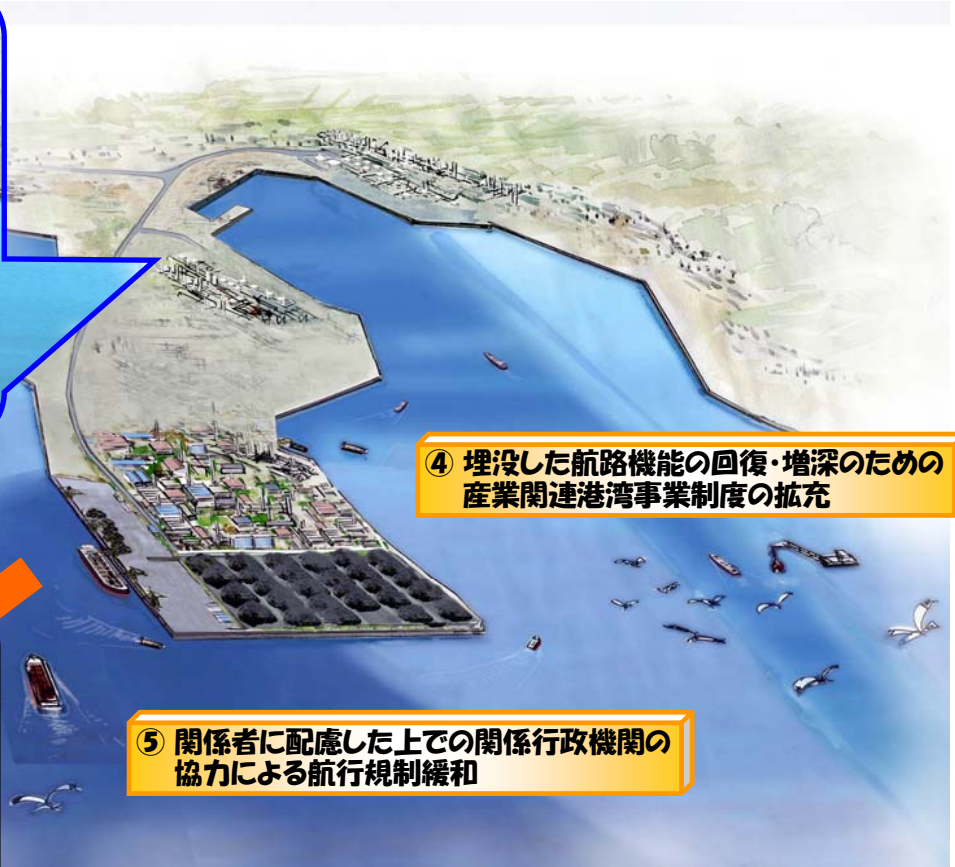


# 1. 基礎素材型産業を支える産業港湾の再生・機能強化

現状



① ケープサイズバルク貨物輸送船の入港が可能な大水深国際バルクターミナル(スーパーバルクターミナル)の拠点整備及び瀬戸内海の航路体系の再構築

④ 埋没した航路機能の回復・増深のための産業関連港湾事業制度の拡充

⑤ 関係者に配慮した上での関係行政機関の協力による航行規制緩和

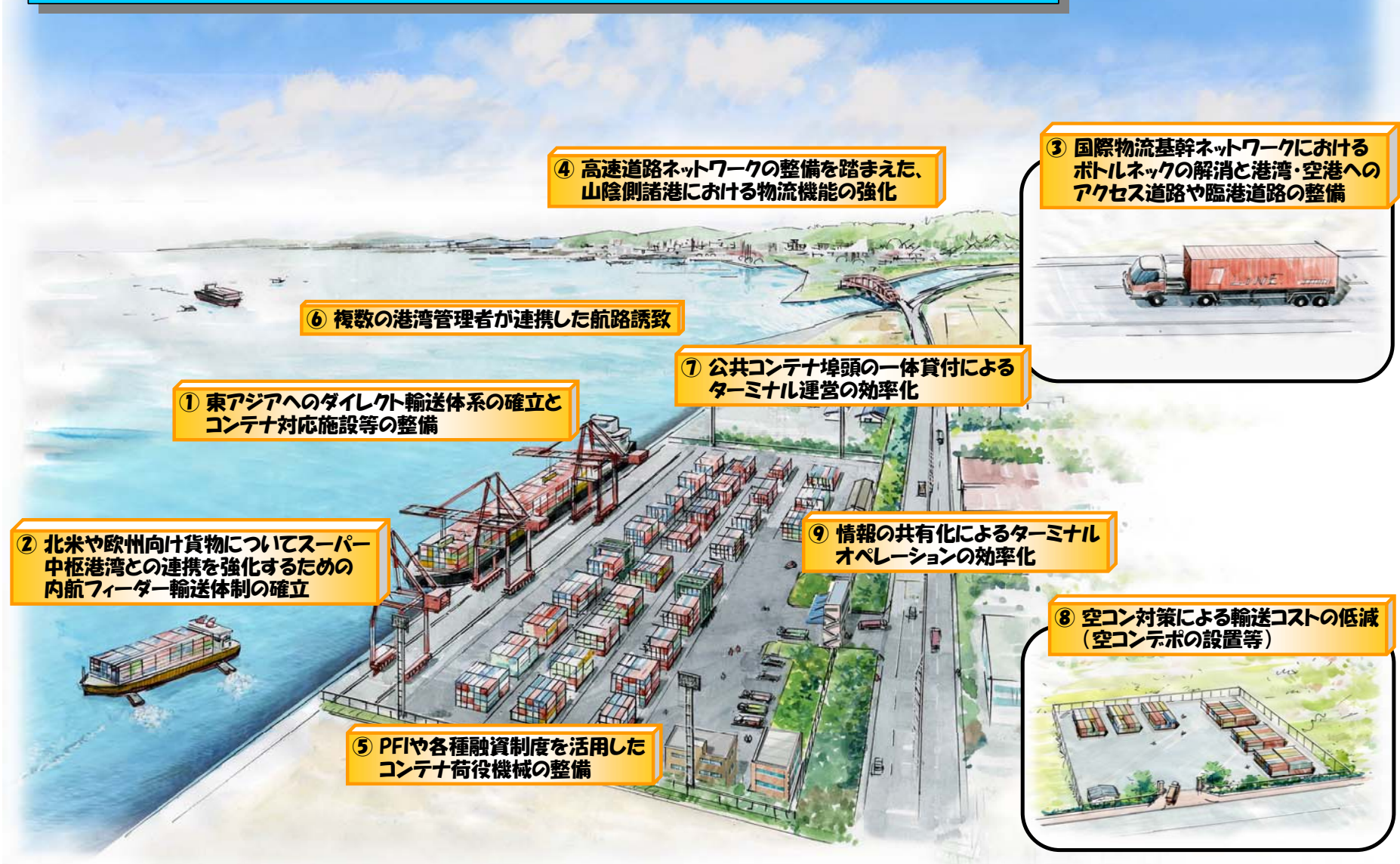
② 従来の公共/専用港湾施設の区分の見直しとそれに伴う受益者負担制度の拡充

③ 民間資金を活用した荷役機械や荷さばき地の整備、ターミナルの長期一体貸付制度の創設

バルク貨物輸送船  
(ケープサイズ)



## 2. 東アジア各地域とのシームレスな貨物輸送ネットワークの実現



④ 高速道路ネットワークの整備を踏まえた、山陰側諸港における物流機能の強化

③ 国際物流基幹ネットワークにおけるボトルネックの解消と港湾・空港へのアクセス道路や臨港道路の整備

⑥ 複数の港湾管理者が連携した航路誘致



① 東アジアへのダイレクト輸送体系の確立とコンテナ対応施設等の整備

⑦ 公共コンテナ埠頭の一体貸付によるターミナル運営の効率化

② 北米や欧州向け貨物についてスーパー中枢港湾との連携を強化するための内航フィーダー輸送体制の確立

⑨ 情報の共有化によるターミナルオペレーションの効率化

⑧ 空コン対策による輸送コストの低減（空コンテナの設置等）



⑤ PFIや各種融資制度を活用したコンテナ荷役機械の整備

### 3. 臨海部コンビナートのリノベーションを進めるための各種支援

- ③ 臨海部遊休地の有効活用を促進するための支援策や造成地リースの円滑化
- ④ 臨海部における土地利用計画変更に伴う関連手続きの迅速化
- ⑤ 循環・環境型産業支援のための各種手続きの弾力化及び迅速化

② 港湾施設の耐震化、高潮対策事業等の積極的な実施

⑥ コンビナート全体の横断的かつ高度な運営機能の融合  
(RING III 等による事業の推進)

① 環境保全・再生に配慮した上での官民の協力による事業用地や物流用地等の確保

